



太竹加社会をとりいりべきである。

### 故會報・五月一廿日

大春季學道の慶音にて  
S.S. 故林先生(日吉)に公告して回  
合日 亂林先生故全般ど

○ 潤美食一十五日自來七時半より例  
う通り依。本支人陪坐下に、十二名。

○ 日曜學校教説會、一十六日(月)午  
後七時半放會を催されと通電

事務會の等でひどく都合がよくなれ  
事務會へ

○ 婦人会仕事會、一十七日(火)午後  
二時半、事務會にて催され。

○ 日曜演習會。(十八日)

不日曜學校、一月一柱八日(月)午  
前八点(第十九回)、(第二十回)

(五)合計四一〇  
四百七十三、合計四一〇

○ 青年禮拜一朝半時十五分

口口師司令せんは設教場に教師  
口口師司令せんは設教場に教師

「十字架」、「聖書」、「神」、「神教會」  
と點々聖經師、聖書は設教不左右

八大人禮拜一年後三時依て本教

節司令 白石牧師「靈つね大  
陸」と點々便放生を一ノ正。

二傳道集會一年後七時半

東會議一月上旬司令三十に

平原中成「金の手書きと無報注射」

と點々便放生を、古原老セ名。

北會議一司令者玉木義一史

で神原牧師の追教あり十三名。

市平中華會一午後七時半より

教令を折福米所中、ある等實

軍隊教師を仰げてYDとF角が

C.Y.F. 聯合集會を催すが集

今者、言ふ所であつた。

全食堂にて催す。平原中成一書

記載者多く承認、諸集會報告に

入り、丈々義字的報告を得て後來  
主事諸集會準備をさう。次に陽

講に移り花の諸壇を講じた。

バジラウク字故巡迴文庫より照會

四役員会(主)と同花葉転位委員会  
組織、件復函を左の如く推薦す。

基督教師 桂原牧師 幸原中校

三上光、森足

上、ブランマー博士歡迎牧師会(主)

白石牧師定山

故金へ(三百六八日一九日)  
土肥つや子様 訓生故金  
竹田良一様、西園吉年連合會  
福田菊野様(主)、諏訪父娘連合會  
食田様、鶴浦記念

長澤弘み様(主)、鈴間同記念

西田敏祐克様(主)、日次歌金

東寧翠一様、獲沼參歌金

湯本様、誕生獻金

○ 日曜學校へ

望田静子様(主)、高子とよし  
とおとせん

神工口口、志士久イ取工不外の語  
理と語義とと標り、創造大能及

恩寵の神と運びの苦な聖母深  
く二回感謝する九時半放金

第(二)日(廿)日(月)午前九時半  
原中松は「原と丸」と點々、多方  
に亘る経験談をして宣傳同教を  
便り九九。

してヨリ第一二八三擇候比の如文  
子神原牧師「基督教と其愛」と教  
と説教する。天紀述の首人教説  
祖、シテアーナハヤヤコドモセキミ至  
るやに寄さん。神の子基督教の隠表立  
聖鏡山上のそれと比較対照する基督教  
の神性と愛とを説いてゐた。

○ 在寺寺寺支人一美日こかま修て加  
馬場レニ様(主)、三月六日(月)午前九時  
池木ビル様(主)、詔令記念

土肥多八様(主)、誕生紀念

ハリー博士空手子(主)、週報會へ

○ 在寺寺寺支人一美日こかま修て加  
馬場レニ様(主)、三月六日(月)午前九時  
池木ビル様(主)、詔令記念

土肥多八様(主)、誕生紀念

ハリー博士空手子(主)、週報會へ